

様式第 13 号（別表関係）

誓約書

小田原市長 様

小田原市空き店舗等利活用促進事業費補助金（空き店舗等所有者向け）を申請するに当たり、次の事項について誓約し、事実誤認による申請と認識した場合又は虚偽や違反が発覚した場合には、交付された補助金を速やかに市に返還します。

- 1 申請書の記載内容及び添付書類等に虚偽がないこと。
- 2 対象となる建築物が、当該補助金申請受付開始の時点で1年以上空き店舗等であること。
- 3 対象となる建築物に係る改修工事等に着手（発注や契約も含む。）していないこと。
- 4 対象となる建築物の所有者が申請者本人であり、共有者などの関係権利者がいる場合は、関係権利者の全員の同意が得られていること。
- 5 改修後の物件に出店する事業者が、出店事業者が所有者と異なること。  
ただし、出店者が、補助金交付申請受付開始以降に対象エリア内の空き店舗等を取得する場合は、この限りではありません。
- 6 改修後10年以上は、賃貸物件とすること。
- 7 市がホームページ等で補助金活用実績として公表（外観や改修部分の写真の掲載を含みます。）することに同意すること。
- 8 市町村民税を完納していること。
- 9 法人にあつては、代表者及び役員等が暴力団員でないことを市が神奈川県警察本部に照会することに同意すること。
- 10 個人事業主にあつては、申請者本人が暴力団員でないことを市が神奈川県警察本部に照会することに同意すること。

令和 年 月 日

法人名（法人の場合） \_\_\_\_\_

代表者又は個人事業主の氏名 \_\_\_\_\_ (印)